

これからがベストシーズンの岩屋堂！2・3面には、お役立ち「岩屋堂満喫マップ」掲載！！

ようきてちょーた瀬戸！

「ようきてちょーた」=瀬戸弁で「よく来てくれたねえ」の意味

作成：瀬戸市おもてなしボランティア
季刊誌作成チーム

発行：瀬戸市 まるっとミュージアム課

05 平成19年7月5日発行



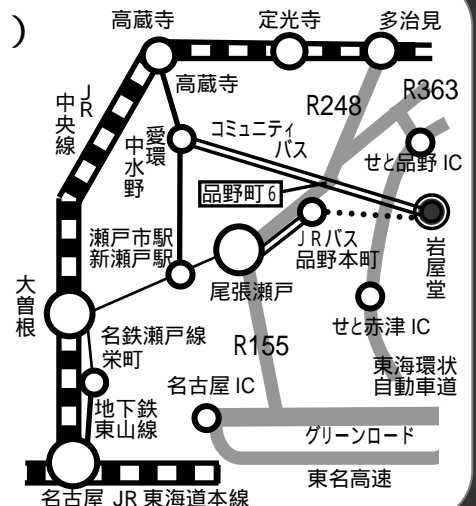
岩屋堂へのアクセス情報（所在地：瀬戸市岩屋町地内）

《車（駐車場は約180台あり、一部有料）》

東海環状自動車道「せと品野IC」から国道363号、国道248号經由約5分、「品野町6」の交差点を左折
東名高速道路名古屋ICからグリーンロード・国道155号を經由し、国道248号線を約45分、「品野町6」の交差点を右折

《電車・バス》

名鉄瀬戸線「尾張瀬戸駅」～JR東海バス品野方面行き約10分「品野本町」下車～徒歩約30分
愛知環状鉄道「中水野駅」～瀬戸市コミュニティバス片草・白岩線約25分「岩屋堂」下車（中水野発 8:31, 11:20, 13:05, 14:45, 17:35 岩屋堂発 9:10, 11:55, 15:34, 13:40） 7/21～9/2の期間のみ増発



自然がいっぱい「岩屋堂」は大人も子どもも遊べるスポットが満載！

春は桜、夏は納涼、秋は紅葉・・・昔から多くの人に愛されてきた瀬戸の自然体感スポット「岩屋堂」。
東海自然歩道のルート上でもある岩屋堂には、大人も子どもも楽しめるスポットが満載です。
さあ、お気に入りの遊び道具とお弁当を持って、みんなで岩屋堂にでかけよう！！



浄源寺
享徳3年(1454)に創建された曹洞宗のお寺。早春の梅、夏の緑も見事ですが、参道を彩る秋の紅葉は格別です。手書きで描かれた本堂の天井画も一見の価値あり。11月中旬には大祭が開催されます。

岩屋山ハイキングコース

この地域のシンボル、巨石が組み合わさってできた祠「岩屋堂」を登り口とする岩だらけの「岩屋山ハイキングコース」。東海自然歩道のルート上にもあり、多くの人を訪れる人気コースです。前半は急な登り坂が続きますが、展望台からの景色は格別。大きな岩の上で一休みしながら食べるお弁当は最高のごちそうです。展望台から鳥原川に向かう道は下り坂です。瀬戸大滝まで足を伸ばすと、爽やかな水しぶきで疲れも吹き飛びます。約1.2kmのコースは、所要時間約40分(休憩なし)です。



バンガロー村 (4/29~7/9の土日祝日、7/21~8/31の火曜を除く毎日)
デイキャンプ(10:00~15:00)が安価できるので、プールやハイキングと併せてバーベキューを楽しんでみてはいかがでしょうか？
予約・問合せ先：瀬戸市観光協会 (0561)85-2730

マス釣場 (4月~11月の土日祝日、7/20~9/2)
釣った魚(ニジマス)をその場で食べることもできます。新鮮な魚の味は格別！釣りが初めての方も楽しめますよ！餌・竿200円、魚は100g=200円(約500~600円)、焼代100円/匹。
予約・問合せ先：大滝荘

岩屋堂プール (7/20~8/31)
自然の渓流を塞ぎ止めた子ども向けの天然プールと50mプールが無料で楽しめます。9:30~17:00が利用時間。(ただし、12:20~13:00は昼休憩、水曜は15:30で終了)
問合せ先：まるっとミュージアム課 観光係 (0561)88-2542

- 岩屋堂 憩いの森散策コース
- 散策コース(初心者向き平坦なコース)、森林コース(中級者向きやや急なコース)、展望コース(中・上級者向き急なコース)、渓谷コース(上級者向き険しいコース)の計4コースが設置され、豊かな自然を楽しみながらハイキングができます。この散策コースは、「岩屋堂観光協会」と2006年に地元有志で発足した「岩屋堂をよくする会」のメンバーらが、より多くの人に岩屋堂を楽しんでもらうため、草刈や伐採、補修修繕などのコース整備を行っています。また、桜や梅、椿などの植樹も行われており、来る人の目を楽しませてくれます。



「やすじ」では笑顔が素敵な女将さんがお出迎え

岩屋堂名物・売店で味わえる五平餅・おでん等のB級グルメもいいけど、たまにはこんな店もいかが？
双葉 (ふたば)
川音を間近に感じることができる静かなお座敷でおいしい季節料理をどうぞ。おまかせコース3,000円~10:00~21:00営業 不定休(要予約)
電話:(0561)41-0801 住所:岩屋町56
うなぎ・川魚のやすじ
特製のタレが香ばしいうなぎが美味。気さくな女将さんが明るく迎えてくれます。やすじ定食2,000円
11:00~14:30、17:00~21:00営業 月曜休
電話:(0561)42-0884 住所:岩屋町67-1
料理旅館 角甚 (かどじん)
お店の壁にある染付で描かれた窯焼き職人の絵が素敵な老舗でおくつろぎください。会席料理3,000円~10:00~22:00営業 不定休(要予約、団体受入可)
電話:(0561)41-1220 住所:岩屋町28

出かける前に、岩屋堂の歴史をちょっぴりお勉強

岩屋堂(ほんぞんえんぎ)
約二二八〇年前、名僧**行基**が諸国行脚の途上、品野に立寄り、岩屋の大岩窟と近くの滝を見て、「これは良い所へ来た。ここで修行をしよう」と草庵を結びました。折しも、都の聖武天皇が病と聞き行基は病氣平癒を祈願、オオカヤの木で仏像三体を彫りました。一体は**本尊**の**薬師様**、他は**千手観音**と**白衣観音**です。僧が一心に仏を彫る姿に、小鳥たちも木の実を運んではお供えをしたそうです。仏像は今でも**岩屋堂**の洞穴に祀っており、多くの信仰を集めています。また、近くの**暁明ヶ滝**は絶ゆることなく飛沫を上げています。

岩屋堂の風に誘われて…

～岩巢山ハイキングコースを歩きました～

今回の「岩屋堂エリア」特集号を作成するにあたり、取材も兼ねてみんなで一緒に歩いてみよう！ということで、季刊誌作成チームメンバーは1日がかりの岩屋堂散策を決定！2・3面で紹介した「岩巢山ハイキングコース」にも挑戦しました。岩だらけで思ったよりも急なコースに、メンバーも悪戦苦闘！なかには、小学生のかわいいお孫さんと一緒にこのコースに挑戦したメンバーも…

「おじいちゃん早く登ってきて・・・」元気な孫娘の声が頭の上で甲高く響いてきますが、久しぶりの岩巢山ハイキングコースに早くも息が上がります。岩屋堂プール前から山上の展望台までは約六百メートルの距離ですが、

つづら折の急な登り坂が続く道のりは思った以上に堪え、年齢を感じます。それでも子どもは元気で、見たことのない草花を見つけては逐一私に報告してくれます。坂道の途中には、孟宗竹の林や雑木林があり、木々に風に向きや音を変えて、疲れた身体を爽やかに包んでくれます。

コースの所々にある大岩には、小さな草花が張り付くように咲き、このコースならではの風情を楽しめます。スタートしてから約三〇分で展望台に到着し、待ちに待った昼食休憩です。巨石の上に腰を下ろすと、汗ばんだ肌に風が心地良く、なんとも爽やかな気分。展望台からは瀬戸市街や濃緑の森が見え、絵画を見るような素晴らしい風景が広がり、用意してきた昼食も格別の味です。休憩を終え、今度は瀬戸大滝を目指し

ます。急な坂を下ると、約一五分で高さ約一七メートルの瀬戸大滝に到着。岩肌を洗いながら流れ落ちる水飛沫が涼しく、足もとの岩は広く滑らかで格好の休み場です。滝のそばには桜や紅葉の大樹が広がり、四季を通して森林浴が楽しめます。岩屋堂公園に戻ると、万歩計は六〇一六歩を数えています。夏には天然プールになる鳥原川の浅い溪流で水遊びをしながら疲れを取っていると、「おじいちゃん、山登りは楽しかったね、また来ようね。」と孫娘。自然の少ない街に暮らす子が、顔を輝かせながら云ったのが嬉しく、心地よい充足感が味わえる岩巢山ハイキングの一日でした。



瀬戸大滝の前で
ハイ、チーズ

*この季刊誌「ようきてちょーた瀬戸！」は、瀬戸市おもてなしボランティアの季刊誌チームメンバーが、ボランティアの目線で瀬戸の観光情報を取材し、作成しています。ぜひ、誌面に対するご意見・ご感想を事務局までお聞かせください。

(瀬戸市おもてなしボランティア事務局)

瀬戸市役所 まるっとミュージアム課 〒489-0813 瀬戸市蔵所町1-1

TEL: 0561-88-2541 FAX: 0561-97-1557 E-mail: marutto@city.seto.lg.jp

